



2021年8月6日

各 位

会 社 名 ユニフォームネクスト株式会社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 横 井 康 孝
(コード番号 3566 東証マザーズ)
問 合 せ 先 執 行 役 員 管 理 部 長 吉 川 貴 之
(TEL. 0776-43-1034)

<マザーズ>投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

記

○開催状況

開催日時	2021年8月6日(金) 10:00～11:00
開催方法	オンライン配信による開催
開催場所	ユニフォームネクスト株式会社 (福井県福井市八重巻町25号81番地)
説明会資料名	2021年12月期第2四半期決算説明資料

【添付資料】

- ・投資説明会において使用した資料

以 上



ユニフォームネクスト株式会社（3566）

2021年12月期第2四半期 決算説明資料

事業実績

21/12期2Q ハイライト

業績概況

- ・売上高2,594百万円（前年比6.9%増）
- ・営業利益208百万円（同95.8%増）
- ・経常利益209百万円（同77.9%増）
- ▶新型コロナウイルス感染拡大に応じ、飲食店カテゴリの売上に若干の影響が生じる。
WEB広告費のAI運用により、費用対効果のある広告中心の運用に切り替え。
これにより個人中心に集客数が減少したものの既存顧客受注に支えられ売上は6.9%増。
運用効率化で広告費が抑制され販管費が減少した結果、営業利益は前年比95.8%増と大幅に増益。

部門別内訳

- ・サービス部門 売上高1,102百万円（前年比4.3%増）
- ・オフィスワーク部門 売上高1,312百万円（同6.5%増）
- ・その他 訪問営業販売実績 179百万円（同30.0%増）

トピックス

- ・法人向けユニフォーム管理アプリ（WEBサービス）を7月より一部顧客に向け先行リリース。
- ・訪問営業のスク립ト確立による新人の戦力早期化、アポ率アップを通じた商談数増加
- ・社内業務IT化やWEBサービス開発スピードを加速させるための、IT企画チームを1月から立ち上げ
- ・即日出荷サービスの拡張。受付時間を従来の15時から17時まで延長。

新型コロナウイルスの影響

事業への影響

- ・飲食店ユニフォームを中心に、感染拡大・緊急事態宣言発令による営業自粛の影響あり。
今後も、緊急事態宣言発令等で営業自粛が加速する際には、同程度の影響が出る可能性あり。
- ・作業服、医療ユニフォーム、事務服の販売への影響は軽微。
- ・海外生産商品の納期については全体として大きな影響はなし（一部品番で若干の遅延は発生）。

当社内の対応状況

- ・従業員の安全に配慮し、在宅勤務環境、ルールを整備。
物流、加工部門以外は在宅勤務を実施済（テスト含む）。在宅勤務時の生産性への大きな影響はなし。
 - ・商談、訪問のオンライン化。
-

業績概要

単位：百万円

	20/12期2Q	21/12期2Q	前年比	通期予想	進捗率
売上	2,427	2,594	106%	6,076	42%
売上総利益	909	968	106%	—	—
対売上比	37.5%	37.3%	-0.2%	—	—
販売管理費	802	759	94%	—	—
対売上比	33.1%	29.3%	-3.8%	—	—
営業利益	106	208	195%	424	49%
対売上比	4.4%	8.0%	3.6%	7.0%	—
経常利益	117	209	177%	424	49%
当期純利益	79	135	171%	279	48%

業績概要（四半期）

単位：百万円

	2020/1Q	2Q	3Q	4Q	2021/1Q	2Q
売上	899	1,527	1,201	1,340	1,021	1,573
売上総利益	326	583	448	510	372	595
対売上比	36.3%	38.2%	37.3%	38.1%	36.5%	37.9%
販売管理費	358	444	382	360	353	406
対売上比	39.9%	29.1%	31.8%	26.9%	34.6%	25.8%
営業利益	△32	138	65	149	19	189
対売上比	△3.6%	9.1%	5.5%	11.2%	1.9%	12.0%

財政状態

単位：百万円

	20/12期末	21/12 2Q末		20/12期末	21/12 2Q末
流動資産	2,072	2,384	流動負債	840	1,071
現預金	1,590	1,688	電子記録債務	255	284
商品	306	377	買掛金	178	314
固定資産	1,148	1,140	固定負債	136	86
有形	1,001	989	長期借入金	123	71
無形	105	99	純資産	2,244	2,368
資産合計	3,221	3,525	負債純資産合計	3,221	3,525

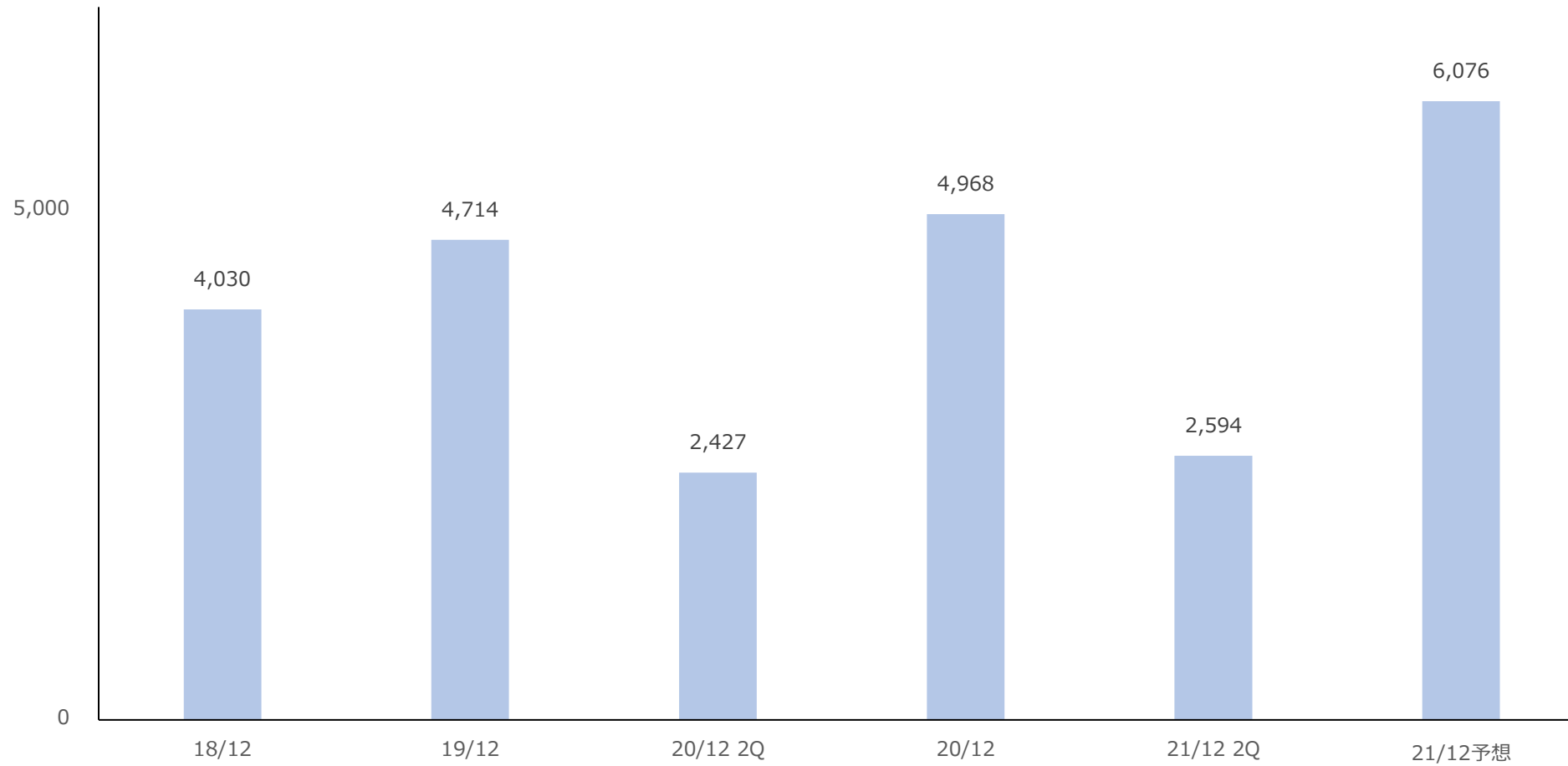
キャッシュ・フローの推移

単位：百万円

	20/12期 2Q	21/12期 2Q	増減要因
営業活動による キャッシュ・フロー	60	183	税引き前四半期純利益 89百万円増
投資活動による キャッシュ・フロー	△31	△8	設備投資抑制
財務活動による キャッシュ・フロー	△77	△77	
現金及び現金同等物の 期末残高	1,363	1,688	

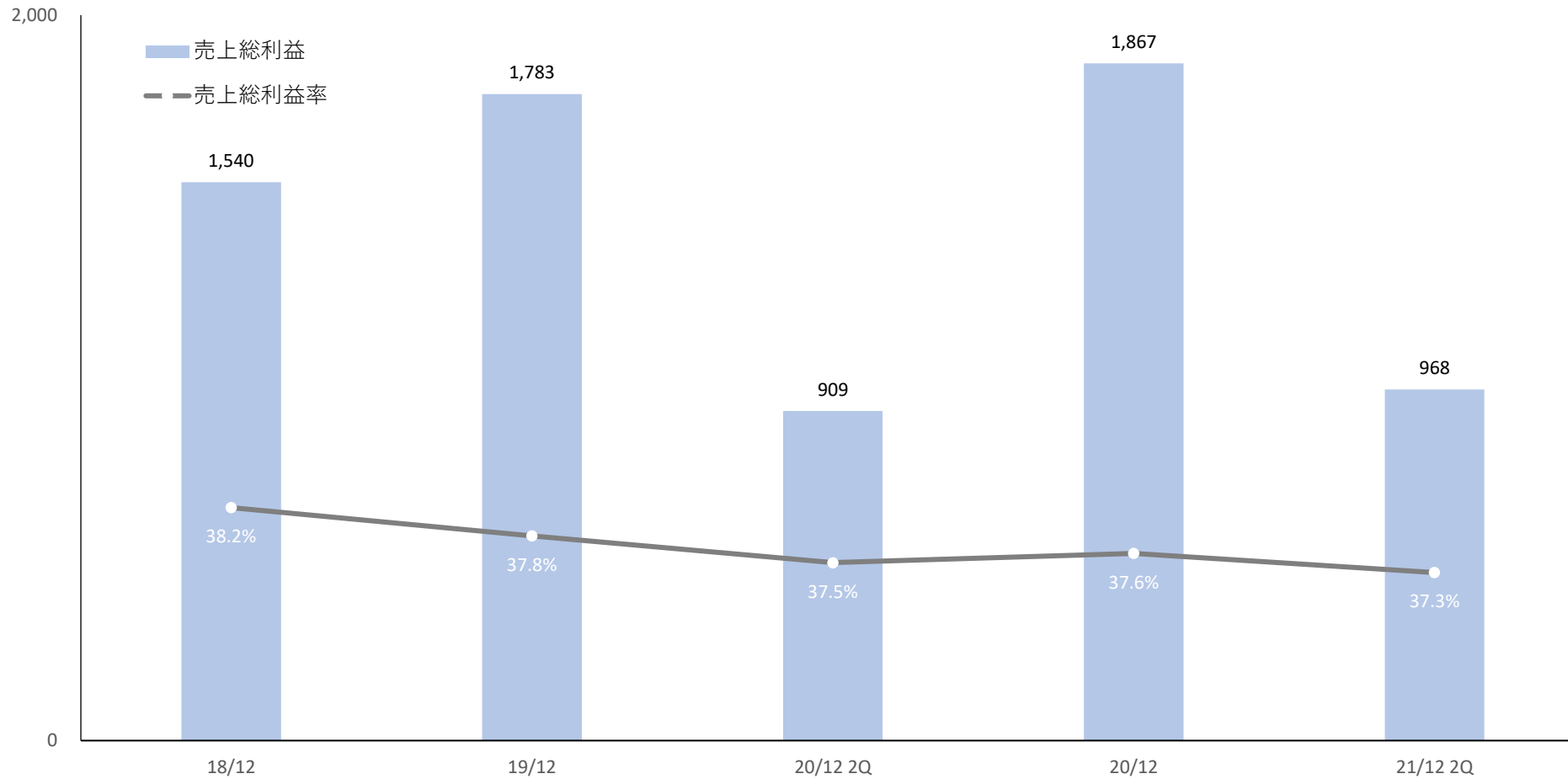
売上高の推移

単位：百万円



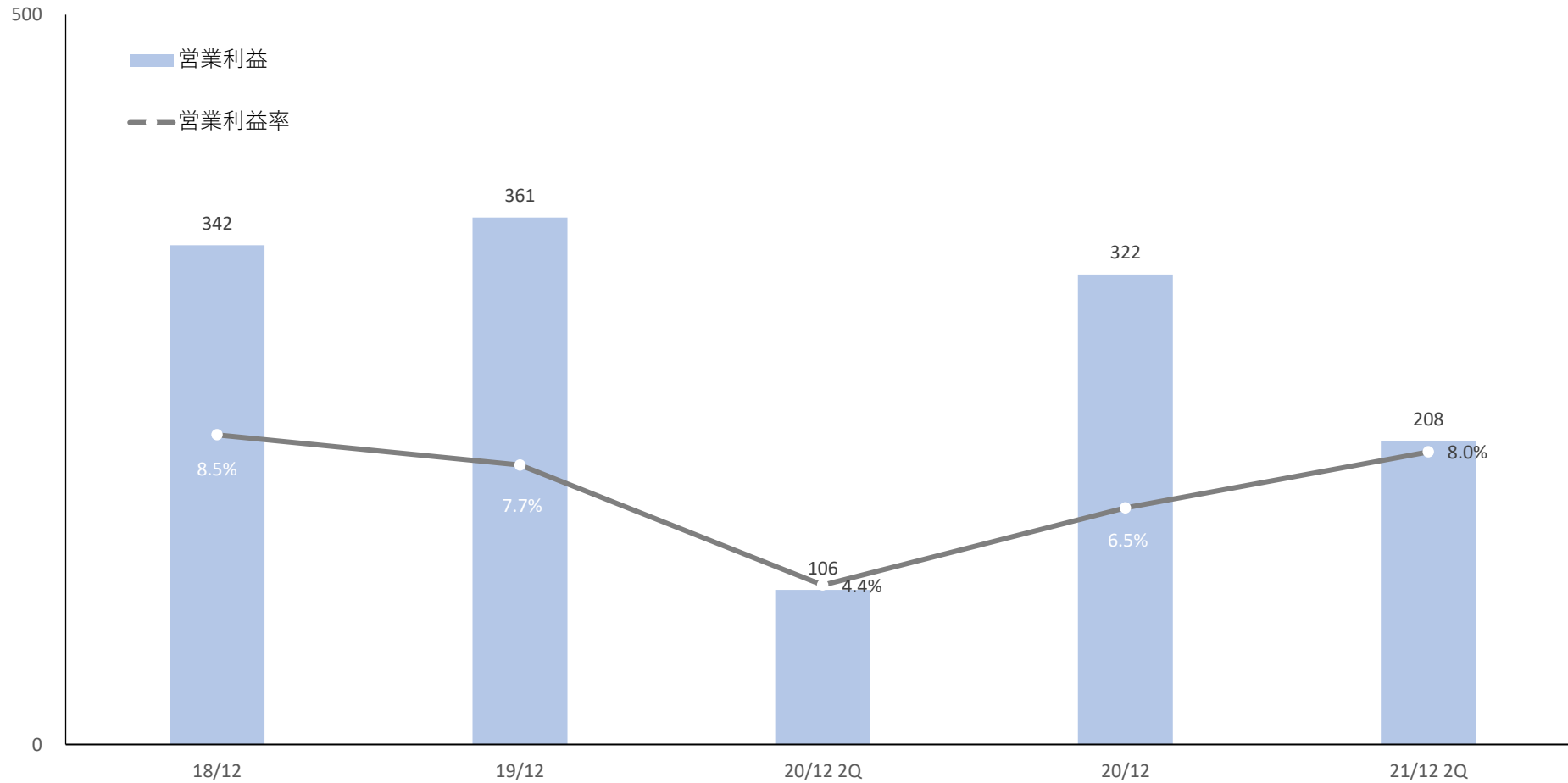
売上総利益・売上総利益率の推移

単位：百万円

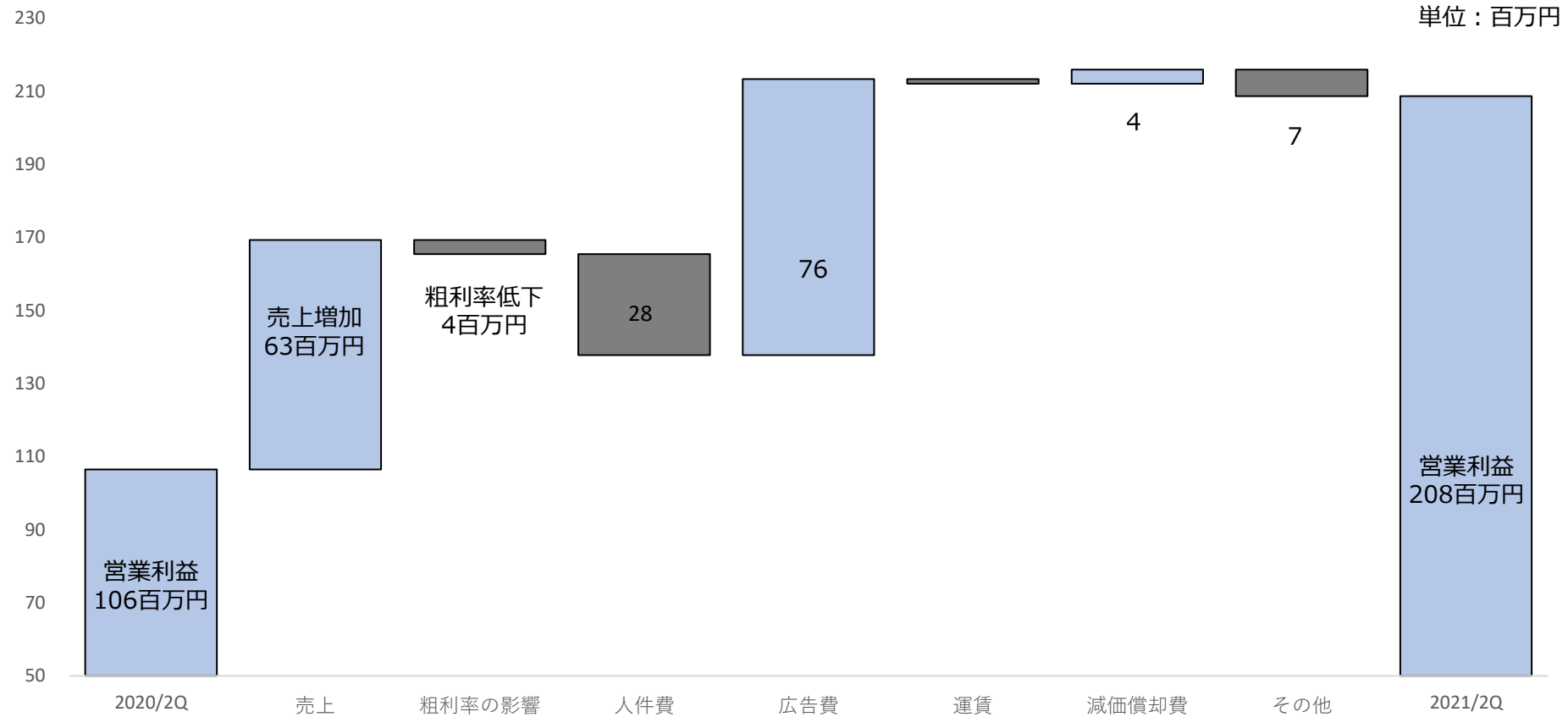


営業利益・営業利益率の推移

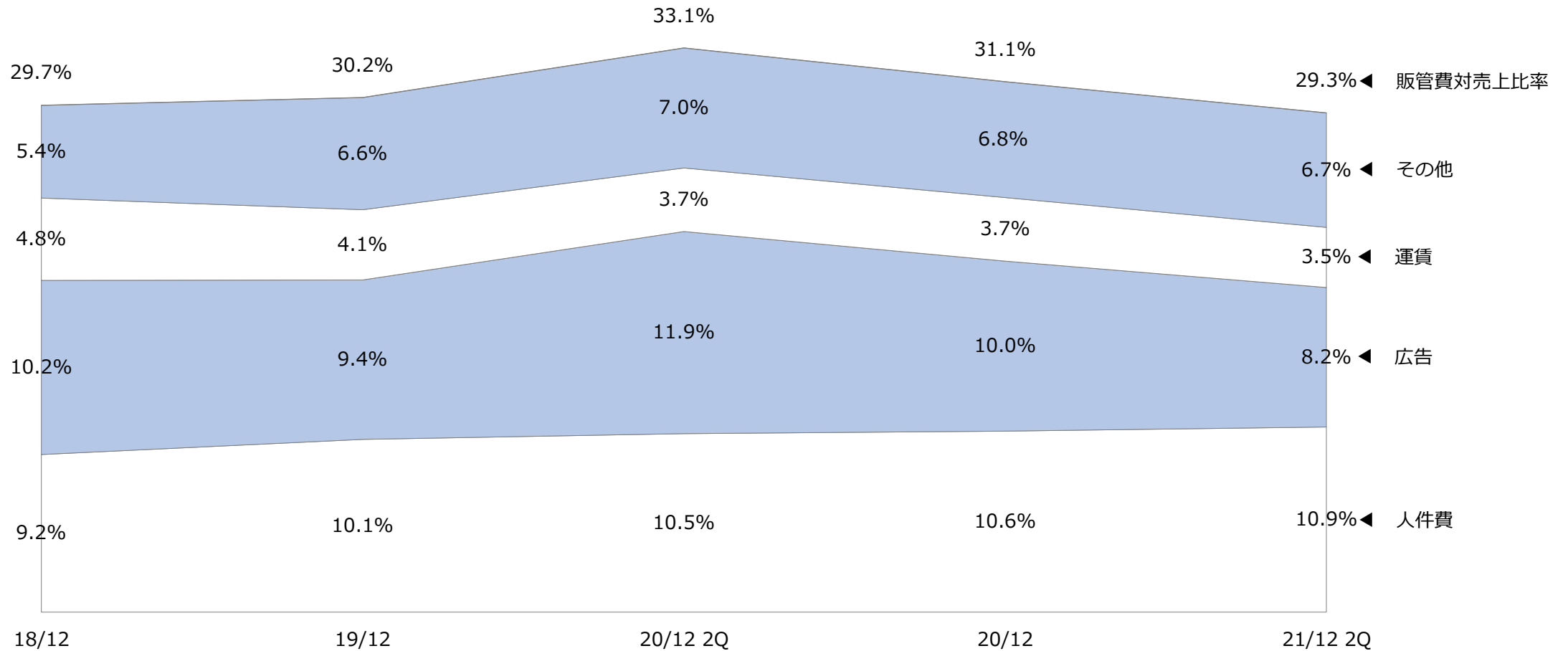
単位：百万円



営業利益の増減分析

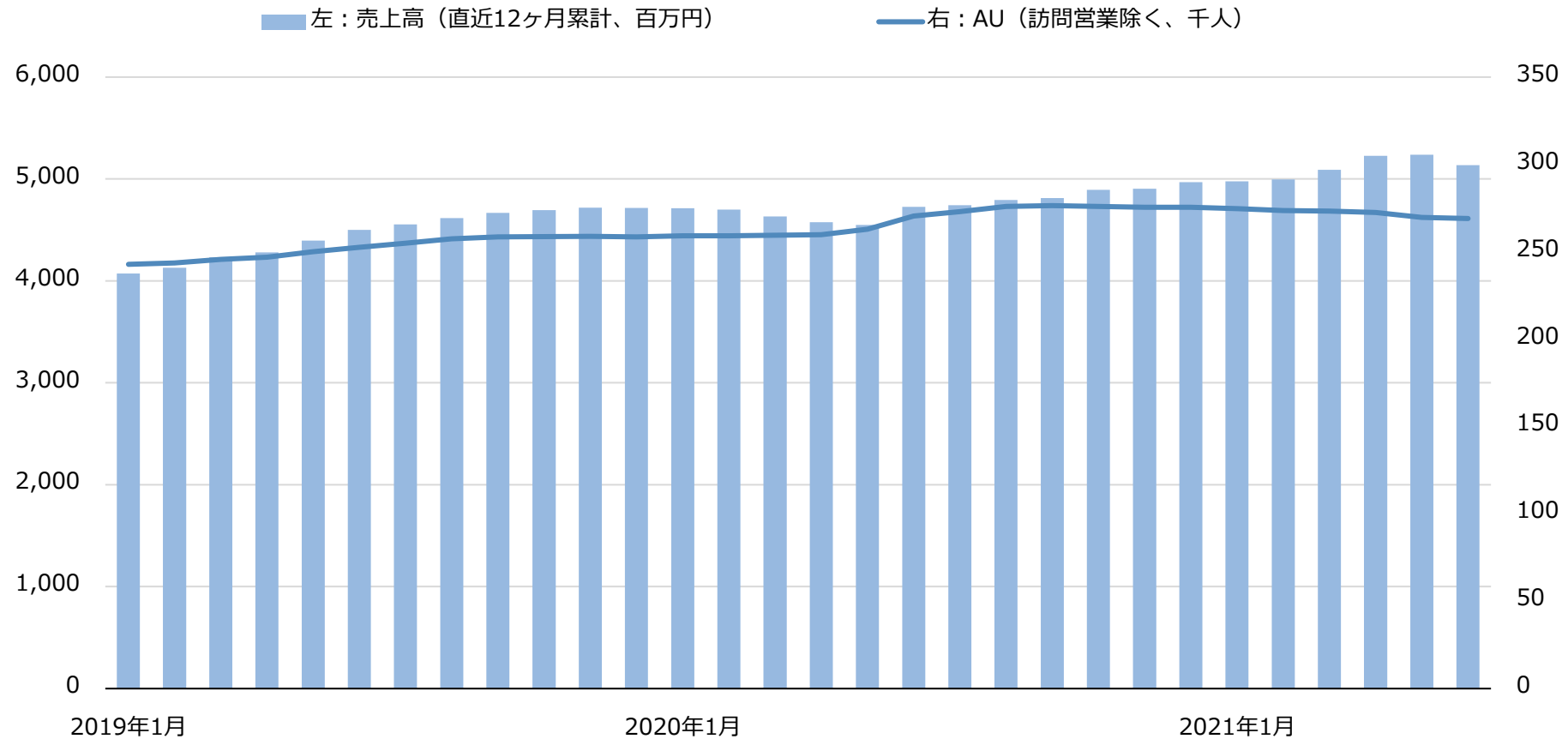


販管費の推移



※19/12の運賃比率低下は、物流委託費（運賃として計上）の自社運用への切り替え（人件費として計上）の影響による

AU（アクティブユーザー）と売上推移



※AU：直近2年間で1度以上注文いただいたお客様

2019年12月：258,499 2020年12月：275,449

2021年12月期 事業計画

21/12期 通期業績予想

	21/12期計画	成長率
売上高	6,076百万円	22.3%
営業利益	424百万円	31.7%
経常利益	424百万円	25.1%
当期純利益	279百万円	24.6%
1株当たり配当金（予定）	10円	—

21/12期 事業計画 概略

売上高	6,076百万円（前年比22.3%増） ▶一定水準まで受注率が向上したDMカタログの配布数を増加、積極的な新規顧客増加を図る ▶ユニフォームネクストの認知度上昇、顧客満足度の高い接客対応による、受注率のアップ ▶訪問営業の増員や営業プロセス強化による売上拡大 ▶新受発注システムの継続的な改修をECサイトの利便性向上による、リピート率のアップ
売上総利益	2,272百万円（前年比21.7%増） ▶飲食店カテゴリの売上減によりプロダクトミックス変化が継続、若干の粗利率低下を見込む
販売管理費	1,847百万円（前年比19.5%増） ▶人件費：システムエンジニアの積極的採用により、人件費率は微増（10.62%➡10.65%） ▶広告費：DMカタログ発送数増加も、WEB広告の効率化・削減により広告費率減少（9.97%➡9.06%）
営業利益	424百万円（前年比31.7%増）
当期純利益	279百万円（前年比24.6%増）

21/12期 トピックス

販売施策

- ・顧客満足度の高さを活かし、顧客からの紹介を強化
- ・ユーザーの利便性が向上する、新たなWEBサービスのリリース
- ・刺繍プリント等の加工技術の強化
- ・訪問営業のスク립ト強化、確立による商談数増加
- ・スーツ型作業服に次ぐ、自社限定販売商品、オリジナルモデルの増加

組織・システム

- ・社内業務のIT化やWEBサービス開発スピードを更に加速させるための、IT企画チームの立ち上げ
 - ・利便性の高いデータ分析ツールの導入による、従業員のデータ活用の促進
 - ・時代の変化にスピーディーに対応できるディール組織への変換
-

免責事項および将来見通しに関する注意事項

免責事項

この資料は皆様の参考に資するため、ユニフォームネクスト株式会社（以下、「当社」という。）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

当資料に記載された内容は、現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。